

# 藝術研究所 研究調査報告書

10

2011

大阪芸術大学藝術研究所

# ご 挨拶

大阪芸術大学藝術研究所

所長 絹谷 幸二

『研究成果報告』第10号をお届けいたします。

この報告書は、平成22年度の公募の中より藝術研究所運営委員会  
が認めた補助費による研究調査の成果をまとめたものです。

本学に於ける研究調査活動が積極化し、より活性化することを願い、  
来年度以降も研究調査補助の活動を継続してまいります。特に総合芸  
術大学の特性を生かした、領域を超えた共同研究調査は、大いに歓迎  
いたします。

またこの報告書に対する批評・感想などお気づきになった点は当研  
究所宛にご連絡下さい。

## 藝術研究所研究調査完結研究課題一覧表

(平成22年)

研究ディレクター	研 究 課 題	頁数
太 田 米 男 (映像)	「映画復元学研究(2) デジタル復元に関して」	4
原 一 男 (映像)	「映像記録・日本民衆史学」 大阪・泉南地区におけるアスベスト被害と石綿村百年史II	24
野 田 燎 (教養課程)	「音楽演奏および聴取の神経生理学的検証」	30
長谷川 郁 夫 (文芸)	「書物と装飾」	39

※各氏名の肩書きは、研究調査補助費申請書申請時の役職で掲載しています。

## 「映画復元学研究（2）デジタル復元に関して」

研究年度・期間：平成 22 年度

研究ディレクター：太田 米男  
(映像学科 教授)

共同研究者：豊原 正智  
(芸術計画学科 教授)

志村 哲  
(音楽学科 准教授)

学外共同研究者：松本 夏樹  
(芸術計画学科 非常勤講師)

森脇 清隆  
(京都府京都文化博物館学芸課 主任学芸員)

坂本 曠一  
(演奏学科 教授)

旭堂 南陵  
(芸術計画学科 客員教授)

中島 貞夫  
(NPO 法人京都映画倶楽部 理事長)

須佐見 成  
(㈱IMAGICA ウェスト事業部 常務取締役部長)

犬伏 雅一  
(芸術計画学科 教授)

宮島 正弘  
(映像学科 客員教授)

安井 喜雄  
(フナネット映画資料図書館：神戸映画資料館 代表)

寺井 隆敏  
(株：クリエステッチ 代表取締役)

吉川 幸夫  
(映像学科 教授)

上倉 庸敬  
(大阪大学文学部 教授)

ジョアン・R・バナディ  
(ロチェスター大学 (アメリカ) Japanese & Film Dept. 准教授)

遠藤 賢治  
(キャラクター造形学科 教授)

石原 香絵  
(NPO 法人映画保存協会 理事長)

昨今の映画におけるデジタル化の動きは加速度的に進展している。TOHO シネマズは 2011 年中に自社のシネコンをすべてデジタル化すると発表した。テレビ地上波デジタルと共に、一般にはデジタル化が進み、写真のみならず映画の撮影現場でも、フィルムを使うことが少なくなってきた。

しかし、映画製作において、テレビなどのメディアが言うように、フィルムがなくなり、すべてがデジタルに換わるのかということそうではない。映画における国際的なデジタルへの動きを冷静に見れば、我が国の動きは情報の偏りによって「ガラパゴス化」していることが理解できる。

歴史的な観点から見れば、まず 1990 年代に編集段階（ポスト・プロ）においてデジタル化が始まった。1993 年にコダック社が「シネオン」を発表し、D I（デジタル・インターメディアイト）がスタートした。35mm フィルムで撮影されたものをデジタルに変換し、編集のみならず、画像を合成加工して、再び 35mm ネガ原版を起し、マスターポジを作成する。これまでフィルムで行っていた合成作業をすべてデジタルで行うことを D I と呼ぶ。

その年発表された映画『クリフハンガー』と『ジュラシックパーク』は、新しい映画の到来を印象付けることになった。『クリフハンガー』では、アルプスでの 50 m の落下を命綱であるワイヤーを消去して、如何にも本当に落下したように見せ、観客に衝撃を与えた。また『ジュラシックパーク』では、絶滅した筈の恐竜を生き活きとした映像で復活させた。この革命的な映像技術によって、映画がデジタル化することは疑う余地がないと思わせるほどの衝撃を与えた。同じ年に、我が国でも、複合的なシネマ・コンプレックス（シネコン）が初めて登場した。映画保存の分野では、東京国立近代美術館フィルムセンターが、国際フィルム・アーカイブ連盟（FIAF）の正式会員となった年でもあった。

欧米では、シネオンなどのデジタル機器による映画フィルム修復の動きが本格的に始まり、



FIAF はデジタル修復例の成果を報告している。劣化した 35mm 原版から傷や埃を消し、製作当時と寸分も変わらない鮮明な画像を復活させ、完璧な 35mm フィルムに戻すことができた。これは、ピネガーシンドローム（三酢酸セルロースの加水分解）という経年劣化が大きな問題となった映画保存の分野でも、D I の技術が救世主になることを教えてくれた。

すでにアメリカでは 1988 年の法律により、議会図書館に保存・登録する制度（アメリカ国立フィルム登録簿）として、年間 25 本が映画重要文化財に指定保存されていた。ここでの「シネオン」の登場は、デジタル修復を本格化させる契機ともなった。その結果、アメリカ映画はこの 20 年間に、550 本以上の作品が国宝扱いで 35mm フィルム原版（オリジナル：複製原版＝デジタル・リマスター：プリントの三点セット）として完全保存されている。ヨーロッパでも、1992 年 E U の創設（マーストリヒト会議）当時から、映画への助成や保存が施策の 1 項目となっていて、E U 内での連携を保ちながら、映画芸術の保存に邁進している。この場合も 35mm フィルムでの保存が前提となっている。

日本では、漸く 2009 年に『紅葉狩』が初めて重要文化財に認定されたが、この 20 年間の遅れは大きい。遅れた主要原因は、「フィルムがなくなり、デジタルになる」という強固な思い込みである。その結果、デジタル化に対しては新しい産業として国や行政の後押しもあり大いに発展したが、デジタルからフィルムへ戻す技術は置き去りにされてしまった。撮影機も映写機も、フィルムでの技術開発がストップするだけではなく、ラボ（現像所）の環境は悪くなる一方だった。特に化学薬品を使う現像所での作業は環境問題も相まって、縮小する方向に進んだため、弱小フィルム・ラボは操業を停止し、映画に関する機器の国産品は皆無に近い状態となってしまった。日本映画の代表作『羅生門』や『新平家物語』、『斬人斬馬剣』などのデジタル復元を海外のラボへ発注するケースも出てきているが、これらも一例にすぎない。

D I は、先述したようにデジタル化で終了するのではない。再度フィルムに変換する技術作業（コダック社は「シネオン」と共に、「シネサイト社」というフィルムへの変換作業を専門とする会社も設立している）を経て完了する。先に紹介したように欧米では、デジタル撮影、デジタル上映が主流になっても、映画製作フロー（撮影→編集→完成（35mm ネガ原版）→上映ソフト）は従来と何ら変わることはない。

保存は 120 年以上の歴史を持つ 35mm フィルムで行い、ツールや活用はデジタルで、というのが世界的なコンセンサスとなっていることを、ここで再度強調しておきたい。今日デジタル撮影が主流になっているように誤解されているが、アメリカでは 2 パーフォレーション・スーパー 35mm が主流で、最終的に 35mm ネガ原版で仕上げている。むしろ規格の定まらないデジタル化が進むことで、より 35mm フィルムでの保存が重視されてきたと言えよう。

それでもなお、デジタル保存を主張する人がいることに対し、アメリカ・アカデミー協会は、2008 年に「デジタル・ジレンマ」として、いくつかのデジタル保存の問題点を指摘した。ソフトだけでなくハードの陳腐化、国際規格が存在しないこと、データが書き換わる危険があ

ること、データをなにごとで保存するのかをあげている。他にもハードの保存だけでなく、そのデータを管理する人材の継承問題もあげ、「デジタルでの保存はフィルムより11倍の経費がかかる」という試算を発表、「デジタルのままでは映画が失われる」と警鐘を鳴らした。FIATF70周年記念manifestoでは、「映画フィルムを捨てないで！」と訴えている。

今回私たちが行った研究「デジタル修復について」も、フィルムでの復元と保存を基本に置いた。つまり、デジタル修復はあくまでもツールとして考え、35mmフィルムに対応する姿勢を貫いた。私たちの方から玩具映画フィルムを提供し、共同研究者であるIMAGICA ウェスト（復元専用ラボ）は、デジタル修復のための研究を進化させている。劇映画の場合、4K（解像度4096×2160）というデジタル規格で修復されているが、これはフィルムと同等のクオリティがあるとされているからである。モノクロのフィルムである無声映画（玩具映画）の場合は、2K（フルハイビジョン解像度1920×1080）で充分の品質を保てると考えている。今後はこれらの経験をベースとした映画復元学の展開を考えている。

やや話はそれるが、昨秋、インドのムンバイ国際映画祭に招待され、参加する機会を得た。その折り、今回のテーマであるデジタル修復調査の一環として、インドにおける映画復元の現状を視察した。その時、偶然『羅生門』の復元に携わった人物に会うことができた。『羅生門』は、アメリカのアカデミー・フィルムアーカイブで修復作業を行ったと聞いていたのだが、実際にはインドで下請け作業を行っていたことが分かった。

インド映画界の実情を調べると、ハリウッドとインドの製作提携は親密な関係にあり、重要な作業はインド国内にあるアメリカとの合弁会社（RELIANCE）で行っている。また、インドは人口が多いことから、映画人口も当然多く活況を呈している。他にもアフリカではハリウッド映画よりもノリの良いインド映画に人気があることから、映画は外貨獲得の有力な産業ともなっている。以上のような背景もあり、インドの映画界は技術面でも今や最先端のノウハウを持っている。この点を現状の日本映画界と比較してみると、日本は国内シェアだけで成り立っているために、国際的な状況から取り残される危険性があり、映画復元のみならず、映画状況すべてにおいてもガラパゴス化が進んでいることを痛感させられた。

特に、映画の入場料比較により、その現状は浮かび上がる。日本での入場料（平均1200円）は世界で最高金額である。アメリカでは7～8ドル（約700円）、ヨーロッパでも平均5ユーロ（約700円）、インドでは5～6ルピー（100円程度）である。これは人件費の問題とも関連し、デジタル修復という手間のかかる作業は、日本のようにいくら高度な技術を持っていても、コストの安い海外に流れる原因ともなっている。

話を戻して、映画復元の活動に関して報告する。まず、2010年は京都・松竹下加茂撮影所の火災から60年の年に当たることから、ワークショップや京都映画祭でも、「如何に映画フィルムが失われたか」をテーマに発表した。火災や戦災で映画フィルムを失くしたのではなく、火災の原因はフィルムの自然発火であり、「映画フィルム（セルロイド）が危険だ」という風評によって、松竹はもとより、映画会社は挙って、ナイトレート（セルロイド）フィルム原

版はすべて廃棄してしまった。無声からトーキーへの時代、ナイトレートからトリアセテートへの規格の変換期に、多くの映画が失われた事例を知っている。同様にデジタル化への移行の時代に、フィルムやアナログ映像が失われないことを願っている。今回の映画祭では、松竹下加茂撮影所で製作された作品ということで、林長二郎（長谷川一夫）の作品に限定し、本学のコレクションにもなっている玩具映画の中から「林長二郎特集」を企画・上映した。これは映画の保存の意義と、散逸から映画を守るという訴えの一環でもあった。

また、「映画の復元と保存に関するワークショップ」は、5回目を数えた。概論としての「映画復元と保存に関する意義」、映画史や映画復元の歴史、国や地方のアーカイブ、民間のアーカイブの問題、海外の映画の復元と保存の状況、デジタル修復、海外教育機関の映画復元コースの紹介、実際のフィルム修復の技術研修など、回を重ねる度に、新しい課題をテーマにワークショップを行ってきた。今回は、映画『紅葉狩』が初めて重要文化財に認定されたことを受け、「映画の文化財保存」をテーマにした。具体的には日本最古と思われる明治期のフィルムから『紅葉狩』と『史劇・楠公の訣別』のデジタル修復の技術的な報告、広島市映像文化センターから『広島・長崎における原子爆弾の効果』の上映と報告がなされた。これらは映画の歴史的な意義だけでなく、科学的な記録性に関しても参考になる事例であった。この「映画の復元と保存に関するワークショップ」は、「映画復元学」研究のシラバスの役割を持っていて、これまでの議題やテーマがその体系化に大いに役立つことを確信している。

第5回「映画の復元と保存に関するワークショップ」共催：本学玩具映画プロジェクト：京都府京都文化博物館：大阪プラネット映画資料図書館：神戸映画資料館：NPO 法人映画保存協会：(株)IMAGICA ウェスト

第一日（8月28日）会場：京都府京都文化博物館（定員：70名）

ワークショップについて（大阪芸術大学：太田米男）

アーカイブの仕事について（京都府京都文化博物館：森脇清隆）

映画復元の現場から（IMAGICA ウェスト：井上大助）

座談会「フィルムで残す」「フィルムを残す」ことについて

映画監督から映画保存への提言（映画監督：中島貞夫）

第二日（8月29日）会場：京都府京都文化博物館

戦前小型映画（9.5mmフィルム）の調査研究（NPO 法人映画保存協会：飯田定信）

海外最新情報－関係諸団体の動向について（NPO 法人映画保存協会：郷田真理子）

映画フィルムの重要文化財指定について（東京国立近代技術館フィルムセンター：板倉史明）

重要文化財『紅葉狩』のデジタル復元について（IMAGICA：三浦和己）

映画「広島・長崎における原子爆弾の影響」と広島市映像文化ライブラリーについて（広島市映像文化ライブラリー：佐藤武）

第三日（8月30日）会場：IMAGICA ウェスト

## 現場研修

基礎コース「フィルムの検査と取扱い」（定員：20名）

応用コース「9.5mmフィルム『ターチャンの海底旅行』の復元（定員：10名）

本研究の基本として、映画復元プロジェクトを進めてきたが、その実績を評価され、次第に内外で知られるようになってきた。新聞やテレビなどの取材を含め、漸くこのプロジェクトの意義が認知されてきたと言える。特に、映画が文化財に認定されたことにも関連して、東京文化財研究所で研究会が行われ、「玩具映画プロジェクト」とワークショップを紹介する発表の機会を得た。この研究会では、映像や音声などの修復や保存をテーマとするのは初めてであった。文化庁から「文化財としての映像の修復と保存」、東文研から「写真の修復と保存」、国立フィルムセンターから「トーキー映画の修復」、セルロイド博物館からは「ナイトレートを含むセルロイド素材に関する報告」そして、ベルリン産業工科大学の技術修復科の紹介が行われた。その中で、本学の「初期映画の復元プロジェクト」とワークショップを紹介できたことは光栄であった。

## 第24回近代の文化財の保存修復に関する研究会

「映像・音声記録メディアの保存と修復について」主催：独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所保存修復科学センター（会場：東京文化財研究所）

平成24年1月14日

写真の修復報告（東京文化財研究所保存修復科学センター：中山俊介）

セルロイドについて（セルロイドハウス：松尾和彦）

映画における文化財指定について（文化庁文化財部美術学芸課：岡部幹彦）

玩具映画プロジェクトと映画復元ワークショップについて（太田米男）

トーキー映画の修復について（東京国立近代美術館フィルムセンター：とちぎあきら）

磁気テープおよび音声媒体の復元について（ログオーディオ株式会社：坂本通夫）

ドイツの大学における映像修復コースについて（ベルリン産業工科大学：カースティン・パーテル）

尚、復元プロジェクトとしては、今年度も玩具映画約90本を復元することができた。トータルで800本ほどのコレクションを持つことになった。それらも順調に大阪芸術大学テレビ（OUA-TV）で動画配信を行っている。本プロジェクトの紹介だけでなく、内外の研究者への初期映画資料を提供することによって、協力研究体制を広げることに貢献している。

## 2010年度 OUA-TV 玩具映画動画配信リスト

1 木曾路の鴉 1932年日活太秦 国産・時代劇 2010.4.1～5.1

- 2 十万石を裁く退屈男 1935年右太プロ+松竹 国産・時代劇 2010.4.1～5.1
- 3 ノラクラ歓迎会 国産・動画 2010.4.1～5.1
- 4 おさるの校長 国産・動画 2010.4.1～5.1
- 5 白井権八 1928年衣笠映画聯盟+松竹 国産・時代劇 2010.4.15～5.15
- 6 千両磔 1935年日活太秦 国産・時代劇 2010.4.15～5.15
- 7 ター坊の無敵戦車 国産・動画 2010.4.15～5.1
- 8 漫画映画・0助漫遊記 国産・動画 2010.4.15～5.15
- 9 宮本武蔵・風の巻 1937年JO+東宝 国産・時代劇 2010.5.1～6.1
- 10 国定忠治 1937年日活太秦 国産・時代劇 2010.5.1～6.1
- 11 漫画・少年浦島 国産・動画 2010.5.1～6.1
- 12 動物オリンピック 象の槍投げ 国産・動画 2010.5.1～6.1
- 13 鞍馬天狗 1934年嵐寛プロ+新興 国産・時代劇 2010.5.15～6.15
- 14 決戦高田馬場 1952年東映京都 国産・時代劇 2010.5.15～6.15
- 15 漫画レビュー・動物相撲大会 国産・動画 2010.5.15～6.15
- 16 お伽噺・日本一桃太郎 国産・動画 2010.5.15～6.15
- 17 剣豪荒木又右衛門 1928年新興 国産・時代劇 2010.6.1～7.1
- 18 新釈清水一角・浪人祭 1933年阪妻+新興 国産・時代劇 2010.6.1～7.1
- 19 こらくろ鬼中尉 独立守備隊 国産・動画 2010.6.1～7.1
- 20 日の丸は輝く 突撃 国産・動画 2010.6.1～7.1
- 21 鞍馬天狗・江戸日記 1936年松竹太秦 国産・時代劇 2010.6.15～7.15
- 22 坂本竜馬 1935年松竹京都 国産・時代劇 2010.6.15～7.15
- 23 正ちゃんの太平洋横断 第二巻 国産・動画 2010.6.15～7.15
- 24 かえる剣法 国産・動画 2010.6.15～7.15
- 25 新編・丹下左膳 1938年東宝映画 国産・時代劇 2010.7.1～8.1
- 26 寶の山に入る退屈男 1938年新興 国産・時代劇 2010.7.1～8.1
- 27 のらくろ元帥 大観艦式 国産・動画 2010.7.1～8.1
- 28 正ちゃんとリス君・新版海賊征伐 国産・動画 2010.7.1～8.1
- 29 血煙高田の馬場 1937年日活太秦 国産・時代劇 2010.7.15～9.1
- 30 忠治旅日記 1939年松竹下加茂 国産・時代劇 2010.7.15～9.1
- 31 漫画 助太刀大歓迎 国産・動画 2010.7.15～9.1
- 32 太平洋大海戦 国産・動画 2010.7.15～9.1
- 33 丹下左膳・日光の巻 1936年日活太秦 国産・時代劇 2010.8.1～9.15
- 34 忍術大阪城・解説版 国産・時代劇 2010.8.1～9.15
- 35 真田大助大暴れ 国産・動画 2010.8.1～9.15
- 36 チョンマゲぢいちゃん東京見物 国産・動画 2010.8.1～9.15

- 37 中仙道を行く退屈男 1935年右太プロ+松竹 国産・時代劇 2010.9.1～10.1
- 38 忍術大行進 1938年極東キネマ 国産・時代劇 2010.9.1～10.1
- 39 名探偵凸ちゃん 国産・動画 2010.9.1～10.1
- 40 輝く大東京 国産・実写 2010.9.1～10.1
- 41 春姿五人男 1936年松竹下加茂 国産・時代劇 2010.9.15～10.15
- 42 北辰一刀流 1939年新興 2010.9.15～10.15
- 43 鳥獣合戦 国産・動画 2010.9.15～10.15
- 44 ミッキー太公望ツルベカラズ 外国・動画 2010.9.15～10.15
- 45 水戸黄門廻國記 1937年日活太秦 国産・時代劇 2010.10.1～11.1
- 46 堀部安兵衛 1936年日活+太秦発声 国産・時代劇 2010.10.1～11.1
- 47 新版舌切雀 国産・動画 2010.10.1～11.1
- 48 天晴れ名犬 外国・動画 2010.10.1～11.1
- 49 宮本武蔵第三部剣心一路 1940年日活太秦 国産・動画 2010.10.15～11.15
- 50 牢獄の花嫁 1931年阪妻プロ+新興 国産・時代劇 2010.10.15～11.15
- 51 腰抜け武士 国産・動画 2010.10.15～11.15
- 52 ポパイの消防隊 外国・動画 2010.10.15～11.15
- 53 王政復古・膽龍の巻 1939年日活太秦 国産・時代劇 2010.11.1～12.1
- 54 右門捕物帖・七化け大名 1935年嵐寛プロ 国産・時代劇 2020.11.1～12.1
- 55 ギャングの最後 国産・動画 2010.11.1～12.1
- 56 のらくろ軍曹 国産・動画 2010.11.1～12.1
- 57 尊王 1926年阪妻プロ 国産・時代劇 2010.11.15～12.15
- 58 月形半平太 1934年松竹下加茂 国産・時代劇 2010.11.15～12.15
- 59 凸ちゃんの戦争漫画・西部戦線異状なし 国産・動画 2010.11.15～12.15
- 60 キャメラマン(全)キゲキ 外国・映画 2010.11.15～12.15
- 61 元禄快拳大忠臣蔵・地動之巻 1930年日活太秦 2010.12.1～2011.2.1
- 62 赤垣源蔵 1938年日活太秦 国産・時代劇 2010.12.1～2011.2.1
- 63 日の丸旗之助・稲妻組討伐の巻 国産・動画 2010.12.1～2011.2.1
- 64 海軍〈記録〉 国産・実写 2010.12.1～2011.2.1
- 65 風雲城史 1928年松竹下加茂 国産・時代劇 2010.12.15～2011.2.15
- 66 明治元年 1932年日活太秦 国産・時代劇 2010.12.15～2011.2.15
- 67 ミッキーの汽車旅行 外国・動画 2010.12.15～2011.2.15
- 68 オリンピック大会第二報 1932 国産・実写 2010.12.15～2011.2.15
- 69 題名不詳 国産・動画 2011.2.1～3.1
- 70 平手酒造 国産・時代劇 2011.2.1～3.1
- 71 探偵ターチャン殺人電波 国産・動画 2011.2.1～3.1



- 72 International News カーレース 外国・実写 2011.2.1 ~ 3.1
- 73 題名不詳 主演：杉狂児 国産・時代劇 2011.2.15 ~ 3.15
- 74 題名不詳（旅姿の浪人） 国産・時代劇 2011.2.15 ~ 3.15
- 75 夢の怪傑 外国・動画 2011.2.15 ~ 3.15
- 76 難破した船と巡洋艦 外国・実写 2011.2.15 ~ 3.15
- 77 狐火 1927年日活大將軍 国産・動画 2011.3.1 ~ 4.1
- 78 太郎さんの戦線突破 国産・動画 2011.3.1 ~ 4.1
- 79 のらくろ曹長 国産・動画 2011.3.1 ~ 4.1
- 80 幌馬車隊 外国・映画 2011.3.1 ~ 4.1
- 81 燃える渦巻 1924年日活大將軍 2011.3.15 ~ 4.15
- 82 題名不詳（殿中での踊り） 国産・時代劇 2011.3.15 ~ 4.15
- 83 ベティの猫騒動 Pudgy 外国・動画 2011.3.15 ~ 4.15
- 84 題名不詳（線路からの脱出） 外国・映画 2011.3.15 ~ 4.15

最後に、動画（DVDとデータ）での鑑賞ソフトを作成し、藝術研究所事務室において、希望者には研究用に鑑賞して戴けるようにしている。大いに活用して戴くことを願っている。

#### 玩具映画フィルム DVD及び画像データ・リスト

- 題名・feet数・染（調）色・提供者・復元年・原版（整理）番号・DVD番号  
 〈国産・動画〉
- 001 砂煙高田馬場 32 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0201
  - 002 空の桃太郎全一卷 109 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0202
  - 003 動物運動会2 104 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0203
  - 004 動物オリンピック大会全一卷 55 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0204
  - 005 動物の器械体操 109 feet 染色（ブルー）松本（2002）C2005
  - 006 夢の浦島 29 feet 白黒 松本（2002）C0504
  - 007 豪快太郎世界漫遊記 31 feet 白黒 松本（2002）C0506
  - 008 豚平と猿吉 漫画 105 Feet 白黒 松本（2002）
  - 009 のらくろ鬼中尉とミッキーマウス芝居騒動 29 feet 白黒 松本（2002）C0508
  - 010 日の丸旗之助化物屋敷 31 feet 白黒 松本（2002）C0509
  - 011 猛獣天国 31 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0706
  - 012 正ちゃんの動物地獄 65 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0801
  - 013 冒険ダン吉重砲連隊の巻 21 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0802
  - 014 底抜ドンチャン 漫画 60 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0803
  - 015 お化寺 全巻 52 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0807

- 016 桃太郎鬼ヶ島鬼退治 34 feet 染色 (グリーン) 松本 (2002) C0808
- 017 金太郎第二巻 漫画 7 feet 白黒 松本 (2002) C0901
- 018 ギャングの最後 全 22 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0402 4 - 13
- 019 凸ちゃん戦争漫画 西部戦線異常なし 101 feet 古林 (2003) D0403 4 - 14
- 020 のらくろ軍曹 空襲の巻 52 feet 古林 (2003) D0404 4 - 15
- 021 満州事変漫画 錦洲城一番乗 54 feet 古林 (2003) D0405 4 - 16
- 022 各動物オリンピックマラソン 31 feet 白黒 古林 (2003) D0602 4 - 31
- 023 腰ぬけ武士 21 feet 白黒 古林 (2003) D0603 4 - 32
- 024 動物運動会 275 feet 白黒 古林 (2003) D0604 4 - 33
- 025 日の丸旗之助 稲妻組討伐の巻 31 feet 白黒 古林 (2003) D0605 4 - 34
- 026 冒険ダン吉 漂流の巻 31 feet 白黒 古林 (2003) D0606 4 - 35
- 027 忍術チビスケ〈忍術漫画警察署〉 27 feet 白黒 古林 (2003) D0914 4 - 67
- 028 新版漫画 名探偵凸ちゃん 46 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1001 4 - 68
- 029 茶釜騒動 漫画 129 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D1002 4 - 69
- 030 鳥獣合戦 54 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1003 4 - 70
- 031 団子串助 49 feet 白黒 古林 (2009) J0204
- 032 金太郎足柄山 マンガ 33 feet 白黒 安井 (2004) E0101
- 033 チビ助捕物帳 22 feet 白黒 安井 (2004) E0102
- 034 チビ助捕物帳 21 feet 白黒 安井 (2004) E0103
- 035 かちかち山 新版漫画 32 feet 白黒 安井 (2004) E0104
- 036 底抜ドン助仇討道中双六 51 feet 白黒 安井 (2004) E0105
- 037 文福茶釜 34 feet 白黒 安井 (2004) E0106
- 038 浦島太郎 漫画 32 feet 白黒 安井 (2004) E0107
- 039 花咲爺 漫画 22 feet 白黒 安井 (2004) E0108
- 040 お伽のお爺さん 漫画 52 feet 白黒 安井 (2004) E0109
- 041 モンキー無敵艦隊 21 feet 白黒 安井 (2004) E0110
- 042 大力太郎の無茶修業 52 feet 白黒 安井 (2004) E0111
- 043 のらくろ鬼中尉 非常呼集の巻 51 feet 白黒 安井 (2004) E0112
- 044 のらくろ鬼大尉 要塞総攻撃 54 feet 白黒 安井 (2004) E0113
- 045 ター坊の無敵戦車 31 feet 白黒 安井 (2004) E0114
- 046 O助漫遊記 漫画映画 32 feet 白黒 安井 (2004) E0115
- 047 桂小五郎と凸坊 漫画 33 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0202
- 048 満州事変漫画 馬賊大討伐 49 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0203
- 049 日の丸旗之助 大捕物の巻 101 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0204
- 050 桂小五郎と凸坊 漫画 47 feet 染色 (グリーン) 安井 (2004) E0205



- 051 空の桃太郎 全一卷 漫画 52 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0408
- 052 題名不詳〈ダン吉とポパイ〉 37 feet 白黒 安井 (2004) E0506
- 053 日本一桃太郎 お伽噺 50 feet 白黒 安井 (2004) E0507
- 054 のらくろ鬼中尉 独立守備隊 32 feet 白黒 安井 (2004) E0509
- 055 動物オリンピック大会 全一卷 50 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0602
- 056 桂小五郎と凸坊 漫画 44 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0603
- 057 空の桃太郎 全一卷 30 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0604
- 058 のらくろ飛行機乗り 16 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0605
- 059 日の丸旗之助 化物屋敷 53 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0606
- 060 少年浦島 97 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0607
- 061 動物オリンピック 87 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0608
- 062 各動物オリンピック 象の槍投げ 32 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0609
- 063 いたづら狸の巻 漫画紙芝居 51 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0610
- 064 動物相撲大会 漫画レビュー 31 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0611
- 065 大力太郎の無茶修業 48 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0612
- 066 題名不詳〈時代劇漫画〉 49 feet 白黒 安井 (2004) E0702
- 067 化学の大戦争 43 feet 白黒 安井 (2004) E0703
- 068 上海陸戦隊 57 feet 白黒 安井 (2004) E0704
- 069 敵来らば 漫画 29 feet 白黒 安井 (2004) E0705
- 070 太平洋大海戦 51 feet 白黒 安井 (2004) E0706
- 071 真田大助大暴れ 31 feet 白黒 安井 (2004) E0707
- 072 チョンマゲおいちちゃん東京見物 32 feet 白黒 安井 (2004) E0708
- 073 新版舌切雀 33 feet 白黒 安井 (2004) 白黒 安井 (2004) E0709
- 074 日の丸は輝く 突撃 101 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0801
- 075 お猿の校長 漫画 29 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0802
- 076 のらくろ歓迎会 55 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0803
- 077 忠臣蔵討入 第二巻 漫画 30 feet 染色 (セピア) 安井 (2004) E0804
- 078 正チャンの太平洋横断 第二巻 漫画 79 feet 染色 (セピア) 安井 (2004) E0805
- 079 かへる剣法 発声漫画 24 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0806
- 080 のらくろ元帥 大観艦式 53 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0807
- 081 正チャンとリス君 新版海賊征伐 23 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0808
- 082 助太刀大歓迎 まんが 51 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0809
- 083 競争飛行 (全) 動物漫画 28 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0909
- 084 題名不詳〈不詳〉 48 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0910
- 085 マー坊の大競走 20 feet 白黒 松本 (2007) H0403

- 086 茶目とワン公 20 feet 白黒 松本 (2008) I0302
- 087 探偵ターチャン殺人電波 29 feet 白黒 安井 (2008) I0305
- 088 太郎さんの戦線突破 99 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0405
- 089 日の丸は輝く・突撃 白山漫画 53 feet 染色 (オレンジ) 太田 (2008) I0406
- 090 のらくら曹長 52 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0407
- 091 茶釜騒動 50 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0408
- 092 日本一桃太郎 お伽噺 52 feet 染色 (ブルー) 古林 (2008) I0507
- 093 兎と亀の仲直り 61 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0604
- 094 日の丸旗之助・大捕物の巻 100 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0611
- 095 お化寺 20 feet 白黒 松本 (2008) I0703
- 096 唯野凡児 東京見物 42 feet 染色 (ブルー) 古林 (2009) J0207
- 097 犬の決死隊 (のらくろ) 116 feet 染色 (ブルー) 竹森 (2009) J0604
- 098 豪傑太郎 64 feet 染色 (ブルー) 竹森 (2009) J0605
- 099 太郎さんの汽車 62 feet 染色 (ブルー) 竹森 (2009) J0702
- 100 ベテアの消防犬 43 feet 白黒 大山 (2009) J1406
- 101 漫画こぶとり 81 feet 染色 (グリーン) 山本 (2009) J1103
- 102 サルカニ合戦 15 feet 染色 (グリーン) 山本 (2009) J1104
- 〈国産・時代劇〉
- 001 血煙高田馬場 51 feet 染色 (セピア) 松本 (2002) C0401
- 002 御家人桜 103 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0402
- 003 雪の渡り鳥 105 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0403
- 004 エノケンの森の石松 30 feet 白黒 松本 (2002) C0503
- 005 題名不詳〈河原の決闘〉 8 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0703
- 006 御用船 20 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0704
- 007 清水の次郎長 髑髏篇 51 feet 染色 (グリーン) 松本 (2002) C0705
- 008 國士無双 103 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0709
- 009 元禄快拳 大忠臣蔵 53 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0711
- 010 紋三郎の秀 52 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0712
- 011 奥方お藤の方 39 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0713
- 012 題名不詳〈芸者踊り1〉 67 feet 染色 (オレンジ) 松本 (2002) C0714
- 013 題名不詳〈芸者踊り2〉 107 feet 染色 (オレンジ) 松本 (2002) C0715
- 014 題名不詳〈若侍の立ち回り〉 33 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0716
- 015 題名不詳 66 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0804
- 016 平手造酒 30 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0705
- 017 忍術真田十勇士 42 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0806

- 018 清水の次郎長 轆轤篇 91 feet 染色 (グリーン) 松本 (2002) C0809
- 019 まぼろし峠 江戸の巻 102 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0903
- 020 お好み安兵衛 104 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C1001
- 021 尊王 506 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0101 4 - 1
- 022 右門捕物帖・七化大名 50 feet 白黒 古林 (2003) D0201 4 - 2
- 023 旗本退屈男 謎の紅蓮塔 予告篇 194 feet 白黒 古林 (2003) D0202 4 - 3
- 024 鬼伏せ街道 予告篇 185 feet 白黒 古林 (2003) D0203 4 - 4
- 025 快傑たか 85 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0301 4 - 5
- 026 からくり蝶 124 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0302 4 - 6
- 027 木曾路の鴉 31 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0303 4 - 7
- 028 元禄快拳 大忠臣蔵 132 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0304 4 - 8
- 029 薩摩飛脚 東海篇 51 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0305 4 - 9
- 030 地雷火組 第一篇 77 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0306 4 - 10
- 031 新撰組隊長近藤勇 70 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0307 4 - 11
- 032 赤穂浪士一番槍 53 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0406 4 - 17
- 033 いざよい砧 50 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0407 4 - 20
- 034 一心太助 98 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0408 4 - 21
- 035 狂へる名君 23 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0501 4 - 22
- 036 剣士桂小五郎 32 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0502 4 - 23
- 037 元禄快拳 大忠臣蔵 地動の巻 238 feet D0503 4 - 24
- 038 十万石を裁く退屈男 大團圓 46 feet D0504 4 - 25
- 039 白井権八 32 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0505 4 - 26
- 040 新版・大岡政談 21 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0506 4 - 27
- 041 千両磔 52 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0507 4 - 28
- 042 大剣劇 髪 33 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D0508 4 - 29
- 043 赤垣源蔵 52 feet 白黒 古林 (2003) D0607 4 - 36
- 044 王政復古 膽龍の巻 81 feet 白黒 古林 (2003) D0701 4 - 37
- 045 実録忠臣蔵 160 feet 白黒 古林 (2003) D0702 4 - 39
- 046 月形半平太 feet 白黒 古林 (2003) - 4 - 40
- 047 宮本武蔵 風の巻 51 feet 白黒 古林 (2003) D0703 4 - 41
- 048 暗討ち 109 feet 白黒 古林 (2003) D0705 4 - 19
- 049 国定忠治 52 feet 白黒 古林 (2003) D0801 4 - 43
- 050 鞍馬天狗 ? 46 feet 白黒 古林 (2003) D0802 4 - 44
- 051 鞍馬天狗 江戸日記 27 feet 白黒 古林 (2003) D0803 4 - 45
- 052 鞍馬天狗 復讐篇 32 feet 白黒 古林 (2003) D0804 4 - 46

- 053 決戦高田の馬場 20 feet 白黒 古林 (2003) D0805 4 - 47
- 054 剣豪荒木又右衛門 30 feet 白黒 古林 (2003) D0806 4 - 48
- 055 坂本龍馬 52 feet 白黒 古林 (2003) D0807 4 - 49
- 056 三味線武士 51 feet 白黒 古林 (2003) D0808 4 - 50
- 057 浪人祭 清水一角 50 feet 白黒 古林 (2003) D0809 4 - 51
- 058 新編丹下左膳 第二篇 隻手の巻 97 feet 白黒 古林 (2003) D0810 4 - 52
- 059 銭形平次捕物帖・恋文街道 20 feet 白黒 古林 (2003) D0811 4 - 53
- 060 寶の山に入る退屈男 30 feet 白黒 古林 (2003) D0901 4 - 54
- 061 丹下左膳 日光の巻 51 feet 白黒 古林 (2003) D0902 4 - 55
- 062 血煙高田の馬場 52 feet 白黒 古林 (2003) D0903 4 - 56
- 063 忠治旅日記 102 feet 白黒 古林 (2003) D0904 4 - 57
- 064 中仙道を行く退屈男 50 feet 白黒 古林 (2003) D0905 4 - 58
- 065 忍術大阪城 解説版 52 feet 白黒 古林 (2003) D0906 4 - 59
- 066 忍術大進軍 52 feet 白黒 古林 (2003) D0907 4 - 60
- 067 春姿五人男 30 feet 白黒 古林 (2003) D0908 4 - 61
- 068 北辰一刀流 52 feet 白黒 古林 (2003) D0909 4 - 62
- 069 堀部安兵衛 30 feet 白黒 古林 (2003) D0910 4 - 63
- 070 水戸黄門 廻國記 55 feet 白黒 古林 (2003) D0911 4 - 64
- 071 宮本武蔵 第三部 剣心一路 52 feet 白黒 古林 (2003) D0912 4 - 65
- 072 牢獄の花嫁 31 feet 白黒 古林 (2003) D0913 4 - 66
- 073 題名不詳〈股旅雪上の捕物 No.96〉 100 feet 白黒 古林 (2003) D0905 4 - 84
- 074 荒木又右衛門 15 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1005 4 - 72
- 075 右門捕物帖三番手柄 69 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1006 4 - 73
- 076 江戸情炎史 52 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1007 4 - 74
- 077 新版大岡政談・解決篇 51 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1008 4 - 75
- 078 京へ上った旗本退屈男 50 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1009 4 - 76
- 079 丹下左膳 第二篇 剣戟の巻 216 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1101 4 - 77
- 080 忠治旅日記 30 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1102 4 - 78
- 081 月形半平太 67 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1103 4 - 79
- 082 中山安兵衛 228 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D1104 4 - 80
- 083 家賃と娘と髻浪人 33 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1105 4 - 81
- 084 血煙高田の馬場 32 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1201 4 - 86
- 085 血染の十字架 109 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D1202 4 - 87
- 086 劔を越えて - feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1203 4 - 88
- 087 初祝嵐小僧 33 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1204 4 - 89

- 088 番場の忠太郎 験の母 26 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1205 4 - 90
- 089 風雲城史 前篇 55 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1206 4 - 91
- 090 富士の白雪 31 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1207 4 - 93
- 091 右門捕物帖 十六番手柄 52 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1208 4 - 94
- 092 明治元年 97 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1209 4 - 95
- 093 夜明け鳥 22 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1210 4 - 96
- 094 浪人の群 53 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1211 4 - 97
- 095 夢現三百年往来〈前〉 103 feet 染色 (グリーン) 古林 (2003) D1213 4 - 99
- 096 題名不詳〈捕り物、屋根〉 18 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0301
- 097 題名不詳〈橋の上の斬り合い〉 49 feet 染色 (セピア) 安井 (2004) E0302
- 098 題名不詳〈立ち回り〉 染色 49 feet (ブルー) 安井 (2004) E0305
- 099 元禄快拳 大忠臣蔵 29 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0306
- 100 題名不詳〈橋の上の立ち回り〉 22 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0307
- 101 題名不詳〈浪人の立ち回り 馬で〉 14 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0308
- 102 題名不詳〈捕われ牢へ〉 36 feet 白黒 安井 (2004) E0310
- 103 丹下左膳 日光の巻 22 feet 白黒 安井 (2004) E0311
- 104 題名不詳〈女に救われ一命をとりとめる〉 88 feet 白黒 安井 (2004) E0312
- 105 題名不詳〈落花の舞?〉 45 feet 白黒 安井 (2004) E0313
- 106 番場の忠太郎 験の母 33 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0404
- 107 赤穂浪士一番槍 56 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0406
- 108 次郎長十一番斬追分三五郎 52 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0407
- 109 浪人の群 52 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) 0409
- 110 月形半平太 20 feet 白黒 安井 (2004) E0501
- 111 丹下左膳 第二篇 剣戟の巻 22 feet 白黒 安井 (2004) E0502
- 112 題名不詳〈侍の密談?〉 101 feet 白黒 安井 (2004) E0504
- 113 宮本武蔵 30 feet 白黒 安井 (2004) G0103
- 114 題名不詳〈町人が子連れってくる〉 18 feet 白黒 安井 (2004) G0104
- 115 題名不詳〈宴会中に呼びに来る〉 73 feet 白黒 安井 (2004) G0105
- 116 大政小政 88 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) G0201
- 117 題名不詳〈岡引の銀蔵〉 42 feet 染色 (グリーン) 安井 (2004) G0202
- 118 題名不詳〈頭巾の立ち回り〉 15 feet 染色 (黄緑) 安井 (2004) G0205
- 119 題名不詳〈斬られた侍城堀までたどり着く〉 8 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) G0206
- 120 夢現三百年往来 142 feet 白黒 安井 (2004) G0301
- 121 題名不詳〈女性が安木節を踊る〉 97 feet 白黒 安井 (2004) G0403
- 122 加賀見山 58 feet 白黒 安井 (2004) G0405

- 123 文武太平記 29 feet 染色 (ブルー) 古林 (2006) G0703
- 124 源三郎異変 32 feet 染色 (ブルー) 古林 (2006) G0704
- 125 月形半平太 96 feet 染色 (ブルー) 古林 (2006) G0902
- 126 燃える渦巻 290 feet 白黒 太田 (2008) I0201
- 127 題名不詳 218 feet 白黒 太田 (2008) I0202
- 128 続大岡政談・魔像解決篇 20 feet 白黒 旭堂 (2008) I0203
- 129 旅姿の浪人 31 feet 白黒 太田 (2008) I0307
- 130 題名不詳 134 feet 白黒 太田 (2008) I0309
- 131 狐火 (韋駄天吉次) 156 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0401
- 132 乱刀閃ク 200 feet 染色 (グリーン) 太田 (2008) I0402
- 133 平手酒造 206 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0403
- 134 続大岡政談・魔像解決篇 101 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0404
- 135 題名不詳〈殿中での踊り (父一人)〉 87 feet 染色 (紫) 太田 (2008) I0602
- 136 恋山彦 怒涛の巻 43 feet 染色 (ブルー) 古林 (2009) J0203
- 137 鼠小僧次郎吉 道中の巻 45 feet 染色 (ブルー) 古林 (2009) J0205
- 138 松五郎鴉 後編 乱雲秋葉山の巻 53 feet 染色 (ブルー) 古林 (2009) J0206
- 139 新版大岡政談 40 feet 白黒 牧 (2009) J1005
- 140 新版大岡政談 17 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J1008
- 141 素浪人忠弥 42 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0802
- 142 荒木又右衛門 65 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0803
- 143 丹下左膳余話百萬両の壺 45 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0804
- 144 曠原の魂 45 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0805
- 145 鞍馬天狗地獄の門 116 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0806
- 146 砂煙高田馬場 83 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0807
- 147 支那事変 85 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0808
- 148 新版地雷火組 60 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0809
- 149 血煙荒神山 59 feet 染色 (ブルー) 牧 (2009) J0810
- 150 新版大岡政談 67 feet 染色 (グリーン) 牧 (2009) J0811
- 151 浪花しぐれ〈義勇さんが…〉 166 feet 白黒 牧 (2009) J0901
- 152 題名不詳〈座敷・女衆〉 62 feet 白黒 牧 (2009) J0902
- 153 題名不詳〈土手で女を襲う男二人〉 34 feet 白黒 牧 (2009) J0903
- 154 続大岡政談 - feet 染色 (ブルー) 太田 (2009) J1107
- 155 元禄快拳・大忠臣蔵 89 feet 染色 (ブルー) 先人 (2009) J1301
- 156 題名不詳〈不吉な予感に父を〜〉 62 feet 染色 (オレンジ) 先人 (2009) J1302
- 157 股旅草履 46 feet 白黒 山本 (2009) J1407

- 158 題名不詳〈松之助?〉 15 feet 染色 (イエロー) - (2009) J1505
- 159 題名不詳〈病気の老人〉 30 feet 白黒 太田 (2009) J1205
- 160 題名不詳〈竜馬の最後?〉 16 feet 白黒 太田 (2009) J1206
- 161 仇討選手 - feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D0406A  
 〈国産・ドラマ〉
- 001 題名不詳〈ブラジル建〉 73 feet 白黒 松本 (2002) C0502
- 002 護国の鬼古賀連隊長 100 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0708
- 003 敵前渡河 噫! 友田伍長 21 feet 白黒 古林 (2003) D0704 4 - 42
- 004 暁の決死隊 101 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0201
- 005 題名不詳〈明治もの〉 53 feet 染色 (グリーン) 安井 (2004) E0304
- 006 題名不詳〈移動撮影〉 68 feet 白黒 安井 (2004) E0309
- 007 題名不詳〈刑事の尋問〉 97 feet 白黒 安井 (2004) E0314
- 008 前衛装甲列車 54 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0405
- 009 題名不詳〈古賀連隊長か?〉 100 feet 白黒 安井 (2006) G0109
- 010 天晴れ三段跳び オリンピック誉の跳躍 25 feet 染色 (ブルー) 安井 (2006) G0203
- 011 題名不詳〈線路から川船への逮捕劇〉 51 feet 染色 (ブルー) 安井 (2006) G0204
- 012 題名不詳〈探偵のにらんだ…〉 468 feet 染色 (ブルーグリーン) 安井 (2006) G0208
- 013 題名不詳〈貧しい付帯の生活・富豪の女性か…〉 194 feet 白黒 安井 (2006) G0302
- 014 題名不詳〈野球の声援〉 40 feet 白黒 安井 (2006) G0401
- 015 百万人の合唱 58 feet 白黒 安井 (2006) G0404
- 016 題名不詳〈泣く男〉 10 feet 白黒 松本 (2007) H0405
- 017 題名不詳〈食事をする男女〉 51 feet 白黒 太田 (2008) I0301
- 018 題名不詳〈港の三人〉 55 feet 白黒 太田 (2008) I0308
- 019 一太郎やあい 50 feet 染色 (ブルー) 古林 (2008) I0504
- 020 題名不詳〈思い詰める女、止める老婆〉 98 feet 染色 (むらさき) 太田 (2008) I0603
- 021 題名不詳〈新派〉 31 feet 染色 (むらさき) 太田 (2008) I0610
- 022 題名不詳〈新派〉 224 feet 白黒 太田 (2009) J0501
- 023 昭和の軍神 肉弾三勇士 61 feet 染色 (ブルー) 竹森 (2009) J0701
- 024 題名不詳〈頭山満〉 40 feet 白黒 竹森 (2009) J0705
- 025 題名不詳〈新派 (父と娘)〉 52 feet 白黒 牧 (2009) J0904
- 026 題名不詳〈新派 (父と娘)〉 29コマ 白黒 牧 (2009) J0905
- 027 題名不詳〈新派 (兄さんおはよう)〉 66 feet 白黒 牧 (2009) J0906
- 028 題名不詳〈新派 (笑い!それでは…)〉 52 feet 白黒 牧 (2009) J0907
- 029 題名不詳〈新派 (祭りの夜)〉 35 feet 白黒 牧 (2009) J0908
- 030 題名不詳〈新派〉 142 feet 染色 (オレンジ) 牧 (2009) J1001



- 031 題名不詳〈新派(宴会a)〉 63 feet 染色(オレンジ) 牧(2009) J1002
- 032 題名不詳〈新派(宴会b)〉 57 feet 染色(オレンジ) 牧(2009) J1003
- 033 題名不詳〈新派(宴会c)〉 41 feet 染色(オレンジ) 牧(2009) J1004
- 034 題名不詳〈お師匠さん、丸髷に〜〉 61 feet 染色(オレンジ) 先人(2009) J1303  
〈国産・実写〉
- 001 鹿(鹿・かも鹿・花鹿) 52 feet 白黒 松本(2002) C0510
- 002 第三師団出動 32 feet 染色(ブルー) 松本(2002) C0701
- 003 輝やく大東京 70 feet 染色(ブルー) 古林(2003) D1106 4-82
- 004 〈海軍(記録)〉 97 feet 染色(ブルー) 古林(2003) D1108 4-85
- 005 〈桜満開の天満宮〉 93 feet 染色(グリーン) 安井(2004) E0303
- 006 〈車輪?〉 61 feet 白黒 安井(2004) E0503
- 007 〈中国戦線?〉 23 feet 白黒 安井(2004) E0505
- 008 戦線童話 子供と兵隊 54 feet 白黒 安井(2004) E0701
- 009 文化ニュース 日米陸上競技開く 52 feet 白黒 安井(2004) E1005
- 010 プロ野球の華 巨人対阪神(後楽園) 29 feet 白黒 安井(2004) E1006
- 011 元祖大曲芸連鎖 東京江川巡業部 江川独特玉乗 90 feet 白黒 安井(2004) E1007
- 012 支那事変 壮烈! 蘇州肉肉弾突破 56 feet 白黒 安井(2006) G0106
- 013 大和檀原新神社御参拝 163 feet 白黒 安井(2006) G0303
- 014 〈潜水艦進水式・王兆銘との日華同盟〉 115 feet 白黒 安井(2006) G0402
- 015 〈関東大震災〉 128 feet 染色(レッド) 古林(2006) G0701
- 016 関東大震災翌日の記録 357 feet 白黒 太田(2008) I0105
- 017 護れ熱河を 朝日発声映画ニュース 105 feet 染色(ブルー) 古林(2008) I0501
- 018 我等の帝都 53 feet 染色(ブルー) 古林(2008) I0502
- 019 大観艦式 54 feet 染色(ブルー) 古林(2008) I0503
- 020 満州:日本軍ハルピン入城 82 feet 染色(ブルー) 太田(2008) I0605
- 021 大札特別観艦式 105 feet 染色(ブルー) 太田(2008) I0606
- 022 満州 28 feet 染色(セピア) 太田(2008) I0608
- 023 競馬場 68 feet 染色(セピア) 太田(2008) I0609
- 024 プロ野球の華 巨人対阪神(後楽園) 55 feet 白黒 太田(2009) J0502
- 025 上海事変・第一報 114 feet 染色(ブルー) 竹森(2009) J0601
- 026 上海事変・第二報 116 feet 染色(ブルー) 竹森(2009) J0602
- 027 支那事変 - feet 染色(ブルー) 太田(2009) J1108
- 028 東日大毎国際ニュース「汕頭市占領」 228 feet 白黒 先人(2009) J1401  
〈外国・動画〉
- 001 木こり〈OSSO オッソ映画〉 51 feet 白黒 松本(2002) C0501



- 002 ポパイの怪投手 31 feet 白黒 松本 (2002) C0505
- 003 鏡の国訪問ベティ・ブーブ 51 feet 染色 (ブルー) 松本 (2002) C0707
- 004 ハッピーフリガン従軍の巻 37 feet 白黒 松本 (2002) C0902
- 005 ポパイの消防隊 50 feet 白黒 古林 (2003) D0601 4 - 30
- 006 ミッキー大公望ツルベカラズ 22 feet 染色 (ブルー) 古林 (2003) D1004 4 - 71
- 007 天晴れ名犬 53 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0402
- 008 ベター漫画のスピード違反 33 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E 0403
- 009 音楽合戦 33 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0901
- 010 ミッキー〈題名不詳〉 24 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0907
- 011 ミッキーの汽車旅行 47 feet 染色 (ブルー) 安井 (2004) E0908
- 012 ベターのカンシャク玉 51 feet 白黒 安井 (2004) E1001
- 013 ベターのいたづら坊や 50 feet 白黒 安井 (2004) E1002
- 014 ミッキー漫画スピーデ 49 feet 白黒 安井 (2004) E1003
- 015 愉快兄弟 101 feet 白黒 安井 (2004) E1004
- 016 ブル君の脱線航空兵 53 feet 白黒 安井 (2006) G0101
- 017 ミッキー猛獣狩 30 feet 白黒 安井 (2006) G0102
- 018 POPEYE - The Two - Alarm Fire 572 feet 白黒 古林 (2006) G0801
- 019 ボス公の活動の巻 32 feet 白黒 古林 (2006) G0901
- 020 VICTOR BABY 凸坊とビルディング 54 feet 白黒 松本 (2007) H0404
- 021 ミッキー漫画：アフリカ探検 33 feet 白黒 松本 (2008) I0303
- 022 ポパイの拳闘 53 feet 白黒 安井 (2008) I0304
- 023 夢の怪物 21 feet 白黒 安井 (2008) I0306
- 024 ミッキーの日曜日 38 feet 染色 (ブルー) 古林 (2008) I0505
- 025 ミッキーの冒険電車 51 feet 染色 (ブルー) 古林 (2008) I0506
- 026 闘牛士ポパイ (全) 32 feet 染色 (ブルー) 古林 (2008) I0601
- 027 Von Beuren [Cubby Bear] 5 feet 染色 (ブルー) 安井 (2008) I0607
- 028 ベティの猫騒動 Pudgy 213 feet 染色 (ブルー) 太田 (2008) I0612
- 029 猫助の自動車 20 feet 白黒 松本 (2008) I0701
- 030 ミッキーの二挺拳銃 19 feet 白黒 松本 (2008) I0702
- 031 魔法の家 50 feet 白黒 安井 (2008) I0704
- 032 ミッキーの夢物語 42 feet 白黒 古林 (2009) J0201
- 033 茶目とワン公 45 feet 白黒 古林 (2009) J0202
- 034 いたずら兎 66 feet 白黒 太田 (2009) J0503
- 035 ポパイの渡し場騒動 40 feet 白黒 竹森 (2009) J0703
- 036 ダグウッドとあばら馬 32 feet 白黒 竹森 (2009) J0704

〈外国・ドラマ〉

- 001 題名不詳〈船火事〉1 49 feet 染色（オレンジ）松本（2002）C0301  
002 題名不詳〈船火事〉2 98 feet 染色（レッド）松本（2002）C0302  
003 題名不詳〈船火事〉3 82 feet 染色（レッド）松本（2002）C0303  
004 シークレット・キングダム1 20 feet 染色（セピア）松本（2002）C0304  
005 シークレット・キングダム2 47 feet 染色（セピア）松本（2002）C0305  
006 助けて呉れワニだ！ライオンだ！ 106 feet 染色（ブルー）松本（2002）C404  
007 題名不詳〈トラックへの空爆〉 13 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0702  
008 太平洋爆撃隊 32 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0710  
009 チャップリン黄金狂時代 101 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0717  
010 キメラマン 全 キゲキ 52 feet 染色（ブルー）古林（2003）D0401 4-12  
011 大空軍 52 feet 染色（ブルー）古林（2003）D1212 4-98  
012 ロイドのスピーデー 43 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0902  
013 ロイドのスピーデー 62 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0903  
014 題名不詳〈西部劇〉 99 feet 染色（セピア）安井（2004）E0905  
015 魔獣タイガー 31 feet 染色（ブルー）安井（2004）E 0906  
016 題名不詳 130 feet 白黒 安井（2006）G0107  
017 題名不詳〈雪山でラビが子供を救出〉 94 feet 白黒 安井（2006）G0108  
018 題名不詳〈Chateau…〉 84 feet 染色（グリーン）安井（2006）G0207  
019 つばさ 空中戦 104 feet 染色（ブルー）古林（2006）G0702  
020 ロイドのスピーデー 122 feet 染色（ブルー）古林（2006）G0705  
021 題名不詳〈空中戦〉 47 feet 染色（ブルー）古林（2006）G0706  
022 題名不詳〈線路からの脱出〉 61 feet 白黒 太田（2008）I0104  
023 題名不詳〈狂女と道化〉 61 feet 染色（オレンジ）太田（2009）J0401  
024 題名不詳〈パーティの夜〉 61 feet 染色（オレンジ）太田（2009）0402  
025 題名不詳〈誘拐された女を救う〉 209 feet 染色（オレンジ）太田（2009）J0403  
026 題名不詳〈悪だくみ〉 138 feet 染色（オレンジ）太田（2009）J0404  
027 題名不詳 43 feet 白黒 太田（2009）J0405  
028 Keystone Moviegraph No.WIO 21 feet 白黒 太田（2009）J0504  
029 海底の驚異（原名：サフラング） 117 feet 染色（ブルー）竹森（2009）J0603  
030 題名不詳〈舞台〉 83 feet 白黒 太田（2009）J1105  
031 題名不詳〈チャップリンの1場もの〉 36 feet 白黒 松本（2009）J1106  
032 題名不詳〈母子を招くレンジャー〉 60 feet 染色（オレンジ）太田（2009）J1207  
033 題名不詳〈強盗たちを捕らえる〉 37 feet 染色（オレンジ）太田（2009）J1208

- 034 題名不詳〈TOMIS CABIN〉 17 feet 染色（イエロー）太田（2009）J1209
- 035 題名不詳〈火災〉 13 feet 染色（レッド）太田（2009）J1210
- 036 題名不詳〈西部劇・洋装の二人〉 16 feet 染色（ブルー）先人（2009）J1304
- 037 喜劇チャップリンの自動車 33 feet 染色（ブルー）大山（2009）J1101
- 038 チャップリンの街のロンペン 44 feet 染色（ブルー）山本（2009）J1102
- 039 Happy New Year 1955 107 feet 染色（ピンク）太田（2009）J1501
- 040 題名不詳〈列車に乗り込む軍人と母子〉 107 feet 染色（ピンク）太田（2009）J1502
- 041 題名不詳〈食事をする群集〉 65 feet 染色（セピア）太田（2009）J1503
- 042 題名不詳〈バーでの物語〉 28 feet 染色（イエロー）太田（2009）J1504
- 043 題名不詳〈列車に乗り込む軍人と母子〉 2 36 feet - 太田（2009）J
- 044 題名不詳〈バーでの物語〉 25 feet 白黒 太田（2009）J1202
- 〈外国・実写〉
- 001 大紐育市（ニューヨーク）2 53 feet 染色（ブルー）松本（2002）C0306
- 002 大陸の猛獣 84 feet 染色（ブルー）古林（2003）D1107 4-83
- 003 第11回ベルリン国際オリンピック大会第5報 30 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0401
- 004 オリンピック大会第二報 1932 53 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0904
- 005 噴火山上の伊太利とエチオピア 第一報 53 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0911
- 006 第11回ベルリン国際オリンピック大会第4報 33 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0912
- 007 〈写真師とチベット風景〉 110 feet 染色（ブルー）安井（2004）E0913
- 008 International News 61 feet 白黒 太田（2008）I0101
- 009 題名不詳〈船〉 99 feet 白黒 太田（2008）I0102
- 010 題名不詳〈幌馬車隊〉 39 feet 白黒 太田（2008）I0103
- 011 題名不詳〈象1〜3〉 61 feet 白黒 太田（2009）J1201
- 012 題名不詳〈競馬場〉 55 feet 白黒 太田（2009）J1203
- 013 題名不詳〈SAFETY〉 35 feet 白黒 太田（2009）J1204

尚、今回で本藝術研究所による映画復元プロジェクトは終了しました。これまでの玩具映画コレクションについては、従来通り OUA-TV で画像配信を続けます。

# 映像記録・日本民衆史学

## 大阪・泉南地区におけるアスベスト被害と石綿村百年史Ⅱ

研究年度・期間：平成 22 年度

研究ディレクター：原 一男  
(映像学科 教授)

共同研究者：大森 一樹 (映像学科長 教授) 太田 米男 (映像学科 教授) 豊原 正智 (芸術計画学科 教授) 犬伏 雅一 (芸術計画学科 教授) 中川 滋弘 (映像学科 教授)

学外共同研究者：森 裕之 (立命館大学 政策科学部 准教授) 村松 昭夫 (京都大学法学部・客員教授 大阪弁護士会・弁護士) 柚岡 一禎 下地 毅 (朝日新聞鳥取総局 記者) 澤田慎一郎 (全日本建設交通一般労働組合 関西支部 労災職業病担当) 友長 勇介 (フリー 写真家) 小林佐智子 (映像学科 非常勤講師)

「映像記録・日本民衆史学 大阪泉南地区におけるアスベスト被害と石綿村百年史Ⅰ」として、平成 21 年 4 月から取材撮影してきたビデオテープ 100 時間余のテープや資料を整理編集し、平成 22 年 12 月 15 日に学内において発表した。学外共同研究者・柚岡一禎による講演「泉南石綿村百年 なぜ被害は封印されてきたか」、学外共同研究者・友長勇介による泉南アスベスト被害者と遺族の方たちの写真展、そして「映像記録・日本民衆史学 西村東子篇」(ビデオ作品 56 分)(原一男撮影監修、学外共同研究者・小林佐智子編集)の上映を行った。当日は西村東子さんをはじめとして、泉南地区のアスベスト被害者の方たちと家族、支援者のみなさん二十数名が来校。学内からは初等芸術教育学科のクラスが振り替え授業として参加し、年齢や業種を超えた交流の場となった。本年度は「映像記録・日本民衆史学」シリーズの第 2 弾とし「岡田春美・陽子母娘篇」を予定している。また新たに下記の撮影・取材を行った。

平成 22 年 4 月 岡田春美・陽子さん 西村東子さん

5 月 江城正一さん 南和子さん 岡田春美・陽子さん

泉南アスベスト国賠訴訟判決前夜～大阪地裁原告勝訴

国に控訴断念を訴える原告団の東京行動、厚労省前座り込み等

6 月 国の不当控訴に対する抗議行動

原まゆみさん 遺族・佐藤美代子さん

7 月 湖山幸子さん 西村東子さん 竹井弘子

8 月 蓑田努さん 古川昭子さん 松本玉子さん

満田ヨリ子さん 湖山幸子さん 西村東子さん

弁護士団夏季合宿

9 月 遺族・木下忠さん

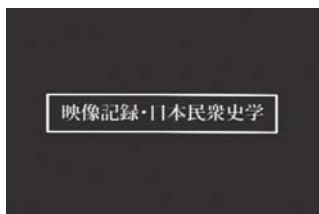
泉南地区石綿工場跡地視察

10 月 原告団東京行動

11月 大阪高裁第1回控訴審

12月 早期解決を求める宣伝活動

平成23年1月 大阪高裁第2回控訴審



①タイトル  
映像記録・日本民衆史学



②サブタイトル  
大阪・泉南地域における  
アスベスト被害と石綿村百年史  
西村東子篇



③西村東子さん 資料写真1



④西村東子さん 資料写真2



⑤西村東子さん 資料写真3



⑥西村東子さん 資料写真4



⑦西村東子さんインタビュー

2009年11月18日



⑧アスベスト国賠訴訟第14.回公判日

2008年7月30日



⑨アスベスト国賠訴訟第16.回後半日

2008年12月24日



⑩署名活動で上京

2009年2月9日



⑪西村宅2階ベランダ

2009年7月14日



⑫酸素吸入器をつける

2009年7月14日



⑬アスベスト国賠訴訟判決日

2010年5月19日



⑭アスベスト国賠訴訟判決日

2010年5月19日



⑮アスベスト国賠訴訟判決日

勝訴判決

2010年5月19日



⑯原告団総会

咳き込む西村さん

背中をさする松島加奈さん

2010年5月29日



⑰入浴中の咳き込み

2010年8月3日



⑱点滴

2010年8月3日





①9就寝前、ベッドでの咳き込み

2010年8月3日



②0原告団総会

2010年9月12日

# 音楽演奏および聴取の神経生理学的検証

研究年度・期間：平成 22 年度

研究ディレクター：野田 燎  
(教養課程 教授)

共同研究者：河野 正孝  
(演奏学科 教授)

山本 恭平  
(演奏学科 教授)

奥原 光  
(演奏学科 教授)

学外共同研究者：後藤 幸生  
(愛知医科大学医学部  
麻酔科 客員教授)

守谷 俊  
(日本大学医学部板橋病院  
救命救急センター 講師)

研究補助者：丹正 勝久  
(日本大学医学部板橋病院  
救命救急センター 教授)

前田 行雄  
(石切生喜病院脳神経外科  
院長)

松月みどり  
(北野病院看護部  
看護部長)

大植 京子  
(相愛大学音楽学部  
非常勤講師)

望月 恵里  
(聖母女子短期大学福祉  
学科 非常勤講師)

本研究ではヒトが音楽を聴く時、演奏する時、脳とところにどのような生理反応が生じるのか。音楽がヒトのこころと身体に如何に作用するのかについて、音楽による癒しと治療効果について検証テーマ別に基礎的・科学的検証を行う。その際、安全で簡単な検査方法が望ましい。そこで以下の検査方法により実施した。

- I 脳波および心拍変動による自律神経機能の検査。対象：研究リーダーと共同研究者の合計 4 名が被験者
- II 音楽聴取者のこころよさやすらぎや不安度を知る。アンケート方式による STAI 検査。対象：一般及び患者さん。
- III 唾液アミラーゼ測定によるストレス反応検査。一般及び意識障害患者さんと音楽専攻学生、専門の音楽演奏家
- IV 音楽運動療法施行前後の髄液中ホルモン・神経伝達物質成分検査である。対象は意識障害患者の髄液採取を倫理委員会の許可を得て採取した検体検査を実施した。

検証テーマ I：演奏者の脳波と自律神経面からの検証

Case 1 R.N. 先生 サックス演奏中の思い。

一曲目の演奏はただ正確にかつ、様式感あるメヌエットを演奏するように心がけていた。

二曲目は正確なリズムとテンポをキープして演奏しようと意識していた。

三曲目に入る前の安静時は次の即興演奏の音階やスタイルをどのようにしようかと考えていた。三曲目の日本音階による旋律を演奏している時はただ音楽的に吹いて盛り上げようかを考えて吹いていた。

四曲目はスタンダードナンバーの曲なのでサックスらしいジャズ的な演奏様式にしようと思っていた。

〈脳波からの初見〉

- ① 全体的に  $\alpha$ 、 $\beta$  波ともに、左脳の方が右脳より強く働いている。

② その左脳の $\beta$ 活動は「野田 即興曲> Bach メヌエット> Bach ジーク> Jazz」の順で演奏の都度高まった。これに対し右脳の $\beta$ 波活動は「即興曲」のみ大きく増幅したが、他の曲ではあまり動いていない。

③  $a$ 波はいずれの演奏中（最初の3曲）も高まっているが、ベータ波の割合が増えた分、 $a$ 波は減少するが変動幅は少ない。

〈自律神経面からの初見〉

① Bach メヌエットは最初の演奏なので、当然ながら緊張気味で、交感神経機能が大いに高まっている。しかし途中とはいえ「即興曲」では演奏開始から非常に大きく高まり、終了近くの40—50秒でこの緊張はほぐれている。

② これに対し最後のJAZZ曲では全く緊張せず平静に演奏していた。

〈総合初見〉

演奏中は当然の事ながら“からだ”の面の方が“こころ”の面より上回って経過しており、休憩に入ると、演奏後の余韻があつてか、情動面が逆に上回って来ている。各曲毎に詳しく見ると、当然ながら、からだの反射反応が最初一応に上昇し、気持ちを抑制しているが、演奏を続けているうちに反射反応は鎮まる方向に向かい、その分、気持ちの高まりに繋がって行く。また数値からいえば当然の事ながら、気分は高揚気味である。

Case 2 M.K.先生 オーボエ演奏時の思い

一曲目 アヴェマリア バッハ=グノー （ピアノ伴奏あり）

レコーディングの様な感じで意識して吹かねばならなかった。緊張した。

二曲目 シューマン 3つのロマンスから1番 （ピアノ伴奏あり）

ピアノの演奏テンポが気になった。フォルテピアノの音量が気になった。

三曲目 エピタフ ルートスロフキー （ピアノ伴奏あり）

正確に吹かねばならないという思いであった。ピアノと合っていないという思いによるストレスがあった。

四曲目 お母さんが教えてくれた歌 ドボルザーク （ピアノ伴奏あり）

リピートするのを忘れたピアニストに“リピートせんかい”と発声する。

五曲目 ファンタジー テレマン （オーボエ独奏）

やっと最後の曲になったという思い。安心感。

〈脳波と自律神経面からの初見〉

全景か全体を見て、各成分の動きに左右差なく、左右とも変動の仕方がほぼ同じであるのが特徴。しかし、安静時に比べ何れの演奏時も緊張し、交感神経が高ぶる。1・3・4曲目で大いに高ぶり、2・5曲目は比較的平静になる。3曲目の現代音楽アンサンブルに入ると演奏の困難さからか交感神経が異常な高まりを見せている。それぞれの曲の終わりは1分休憩がありいずれもホッとされ、緊張からの開放された情動気分がでている。

Case 3 K.Y.先生 フルート演奏時の思い （全て独奏）

一曲目 パルティータ1番 バッハ

部屋の響が悪く、音色を整えて吹かねばならなかった。ドキドキ緊張した。

二曲目 パルティータ2番 バッハ

楽器を響かせて演奏しなければという思いで演奏した。

三曲目 冬の旅 シューベルト

譜面を何時めくろうかと考えながら演奏した。

四曲目 セレナーデ ブルーガ

ストレス無しに気楽に吹けた。感情移入しやすかった。

〈脳波による初見〉

今回の解析結果をみると、左脳波は全経過中の変動は少なく強いて微妙な変動を読み取るならば4曲目で微妙に脳の働き方が違っている。左に対し右 $\beta$ 波が曲目によって動きが大きく違っている。しかし $\alpha$ 波は全経過を通じて低めで変動が少ない。

〈自律神経面からの初見〉

一方、交感神経機能の変動を見ても分かるように、やはり最初は緊張度が高く、交感神経の指標目盛のスケール・オーバーがしばしば見られた。この時の脈拍も1曲目にはだんだん高まって行き、終了後も続き、2曲目後半にやっと落ち着いてこられた。2つのバランス指数の動きをみると、如実に証明されている。つまり最初の1曲目はその終了後、ホットされてか40秒程度気分が良くなり、第2曲にその気分が前半持続できている。1曲、2曲と演奏することで、演奏中はむしろリラックス、特に2曲目はうっとり気味で演奏されているが、3曲目、4曲目では再び緊張気味で、交感神経機能も高まる。どちらかというに興奮気味で、曲に対するResponseの高まりも出ている。また、曲による違いなのか？ 1曲目を除き2・3・4曲ともにその終了後に演奏の余韻があるのか、前安静時より演奏後の休憩に入って満足感を感じておられた。

Case 4 H.O.先生 マリンバ演奏聴取時の思い(レッスン)

一曲目 ランド 村松作曲 学生A

演奏ミスが多い。いつもと違う演奏しているな。音楽になっていない!と思っている状態。

二曲目 ランド 村松作曲 学生B

発声あり“強くしろ”。音楽にしろ!

三曲目 コンチェルト クレストン

音量が小さい強く弾け。楽器を叩け。トレモロを奇麗に!リズム感が無い。

四曲目 コンチェルト ロサウロ (ピアノ伴奏あり)

自己アピールしろ!音量を出せ!ピアノと合わせろ!スピードを出せ!

以上、被験者の演奏時の聴き取り調査。

4曲を自分で演奏せず、学生に指導するセッションを計測した。その為、脳波上の変化や左右の脳の変化は見られなかった。特に $\alpha$ 波のゆらぎは無く指導の発言の厳しさがある時に $\beta$

派の変動が見られた。

自律神経機能も学生の演奏間違いを注意した時は異常な交感神経の高まりがあった。全体的に注意しているとき以外は平成に聴いているが注意発言があるたびに緊張しているのが解る。

#### 全体総合初見結果

- ① 解析結果をみると、演奏者や曲目により、脳波は異なる。全体的に  $\alpha$ 、 $\beta$  波ともに、左脳の方が右脳より強く働いている。 $\alpha$  波はいずれの演奏中も高まっているが、ベータ波の割合が増えると  $\alpha$  波は減少する。演奏最初は緊張度が高く、交感神経の高まりが見られる。しかし、演奏中は当然の事ながら“からだ”の面の方が“こころ”の面より上回り、休憩中や演奏後は情動面が上回る。演奏の継続は反射反応が鎮まり、気分は高揚する。演奏困難な曲は交感神経が高ぶり、反対に曲の終わりは緊張から開放されホッとする。
- ② 学生に指導するセッションでは  $\alpha$  波のゆらぎは無く指導の発言の厳しさがある時に  $\beta$  派の変動が見られる。演奏間違いを指摘した時は異常な交感神経の高まりがある。

検証テーマ II：音楽聴取者のこころよさとやすらぎや不安度を知るアンケート方式による STAI 検査。

場所：大阪市内の総合病院（北野病院）および京都府内の通所リハビリテーションセンター（山下医院）

対象者：入院患者およびその家族およびリハビリテーション患者

方法：1 全く感じていない 2 いくらか感じている 3 かなり感じている 4 はっきり感じている

この4区分した心理変化を演奏聴取前後に○◎印で記入させ、それを比較した。

設問：

- |                             |               |               |
|-----------------------------|---------------|---------------|
| 1. おだやかな気分である               | 2. 安心している     | 3. 緊張している     |
| 4. くよくよしている                 | 5. 気楽な気分である   | 6. まごついている    |
| 7. 何かよくないことが起こりそうな気がして心配である | 8. やすらいでいる    |               |
| 9. 何か不安である                  | 10. 快適である     | 11. 自身がある     |
| 12. ぴりぴりしている                | 13. いらいらしている  | 14. 興奮している    |
| 15. リラックスしている               | 16. 満ち足りている   | 17. 思いわずらっている |
| 18. 興奮しすぎて気持ちが落ちつかない        | 19. 何かうれしい気分だ |               |
| 20. ゆかいである                  |               |               |

結果：設問の中で、北野病院、山下医院ともに音楽演奏前後の有意差  $P < 0.001$  の心理的变化が確認された設問は 1. 2. 5. 8. 10. 11. 15. 16. 19. 20. であった。その結果、大半の患者さんは心地よく楽しい状態を感じてリラックスしており、ストレス軽減と闘病意欲を高める作用があることが解る。

結論：病院における音楽鑑賞は患者さんにとってもよい効果がある

検証テーマ Ⅲ：音楽演奏における唾液アミラーゼ測定によるストレス反応検査。一般及び意識障害患者さんおよび音楽専攻学生、専門の音楽演奏家

結果

- ① 演奏技術に不安のある演奏者の場合演奏前より演奏後のストレスが強い。
- ② 十分に練習された、もしくは優秀な演奏家は演奏後のストレスがない。
- ③ 演奏を聴く聴衆は演奏後ストレスが減少する。(アンケートと同じ結果。)
- ④ 意識障害患者も一般人も音楽の聴取後ストレスが緩和される。
- ⑤ 楽器別では演奏後ストレス数値が増したのは金管楽器アンサンブルが一番高く、次に弦楽四重奏であった。これは演奏の難しさと高度な演奏能力が要求される為と思われる。
- ⑥ それに対してピアノ演奏は演奏後ストレス数値が減少する。
- ⑦ 打楽器アンサンブルは演奏後のストレスがあまり無い傾向があり、読書や作曲等知的作業を行わせた場合ストレス数値が上がる事からも身体運動を伴って演奏するとストレスがなくなる傾向が見られる。
- ⑧ サックスアンサンブルも何回も本番を実施した曲目の演奏後はストレス数値が下がる。
- ⑨ 授業中でのサックスアンサンブルでは演奏後のストレス数値があがっていた。

結論：

- 1.一般人の音楽聴取はストレス解消になり、打楽器演奏やダンス等身体運動を伴った音楽享受や演奏参加はよりストレスを解消するのに有効。
- 2.専門家志望の音楽学生は十分な演奏練習を行っての演奏発表がストレスを生まない。
- 3.意識障害患者にとってトランポリンによる他動的上下運動と音楽聴取はストレスを緩和する。

唾液アミラーゼデータデータの統計学的解析  
各報告別演奏前後の値の平均と前後差の平均

対象者	ピアノ演奏	意識障害	学生 (体操)	学生 (知的作業)	サックス授業	一般聴衆	打楽器 1
前平均	56.5	190.6	84	16.5	46.8	102.3	47.3
後平均	26.5	74.6	62	103.5	48	80.9	49.3
差平均	-30	-116	-22	+87	+1.2	-21.4	+2.0
前後有意差 p 値 片側検定	0.139	0.073	独りのため 検定せず	0.177	0.475	0.006	0.387
						**	

金管	サククス1	弦楽	カプチーノ	琵琶サククス 1	琵琶サククス 2	サククス2	打楽器2
54.8	44.6	14.3	61.6	79.5	98	58.3	49
78.6	39.8	26.8	58.3	55	74	51.2	35.3
+23.8	-4.8	+12.5	-3.4	-24.5	-24	-7.1	-13.7
0.044	0.340	0.031	0.374	0.294	0.148	0.240	0.180
*		*					

\*

\*\* 有位差あり

## 結果

- ① 意識障害者と一般人の前の値の比較では、 $p = 0.101$  で有意差は無かった。
- ② 一般人と演奏家の前の値比較では、 $p = 0.0005$  で、有意に演奏家の値が低い。
- ③ 意識障害と演奏家の前の値比較では、 $p = 0.0000$  で、有意に演奏家が低い。

考察：音楽演奏の専門家は演奏のストレス数値が低い。音楽演奏を聴く事はストレスを緩和する。

意識障害患者の音楽聴取は一般人と差が無くストレスを軽減する。

検証テーマ IV：意識障害患者の音楽運動療法施行に伴う髄液中ホルモン・神経伝達物質・脳内麻薬等の成分再検査。

目的：神経修復のメカニズムを知る上で脳内麻薬の活性の有無を検証することが重要である。

対象：日本大学救命救急センターの意識障害患者さん。

検査方法：平成13年度の音楽運動療法被験者の脳髄液冷凍サンプルを再検査分析した。

## 結果

回復が見られなかった患者 YU 氏の例ではエンドルフィン、エンケファリンとも少なく、ドーパミン、アドレナリン、ノルアドレナリン等のモノアミン系神経伝達物質および代謝物質も少なかった。しかし、顕著な回復が見られた AY さん KI さん CT さんのモノアミン系神経伝達物質と代謝物質ホモバニリン酸の代謝も良く、そればかりか内因性モルヒネ様物質である、 $\beta$ エンドルフィンと Met エンケファリンの数値がとても高かった。

## 考察：

これら2つの内因性モルフィネ物質は鎮痛、情動、運動、ホルモン分泌、体温調節、消化管運動等に関係しており、この活性が見られたことはヒトの生命維持と損傷した脳の神経修復が音楽と運動の連動刺激により可能である証明になる。すなわち、この検査結果は脳神経部門における神経修復を促すモノアミン系神経伝達物質、特にドーパミン活性を促す内因性モ

ルフィネ物質の産性による神経系賦活治療法としての音楽運動療法メカニズムの解明となる。  
これは重要な発見として、今後大きな反響を呼ぶと思われる。

データ：髄液中ホルモンおよび神経伝達物質グラフ参照

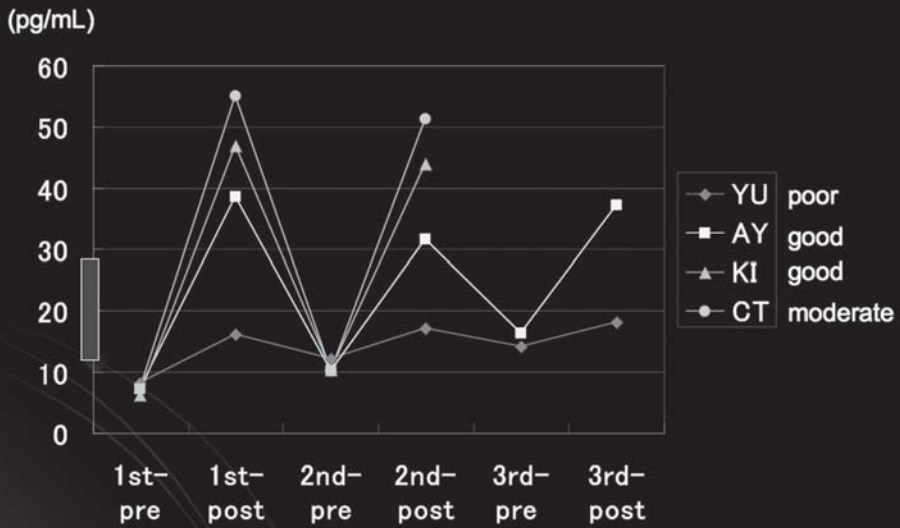
注意要項：髄液採取について日本大学医学部倫理委員会の許可を得て検体検査を実施した。

総合結論：音楽演奏および聴取の神経生理学的検証によるまとめ

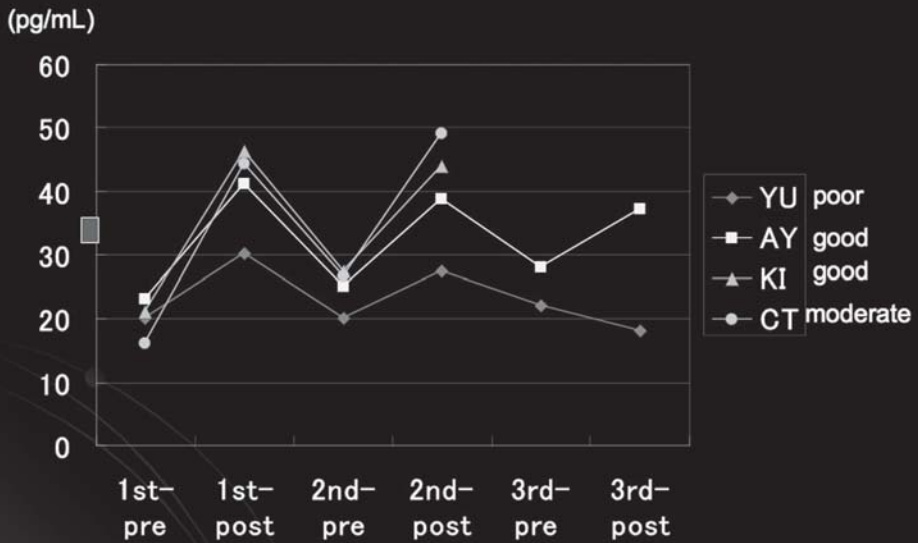
- 1.演奏家は曲目によって演奏する喜びとこちよさを実感している。
- 2.アンサンブルは気のあった者と良く練習して演奏することが身体的にも心理的にもよい効果がある。
- 3.音楽演奏指導者は指導される者よりこちよさを感じる余裕がない。
- 4.音楽鑑賞は不安の除去や心理的ストレスの緩和に役立ち、愉快的気持ちにさせる。
- 5.音楽に合わせての運動は脳神経の活性化と生理的痛みを緩和し、神経損傷部位を修復・改善するため、身体健康維持に有効である。



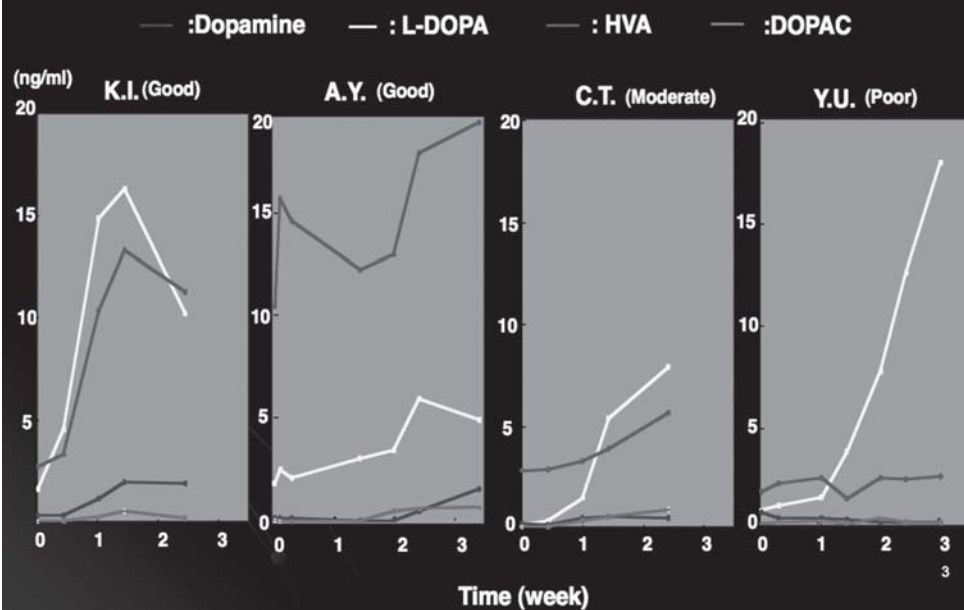
### Changes of beta endorphin in cerebrospinal fluid



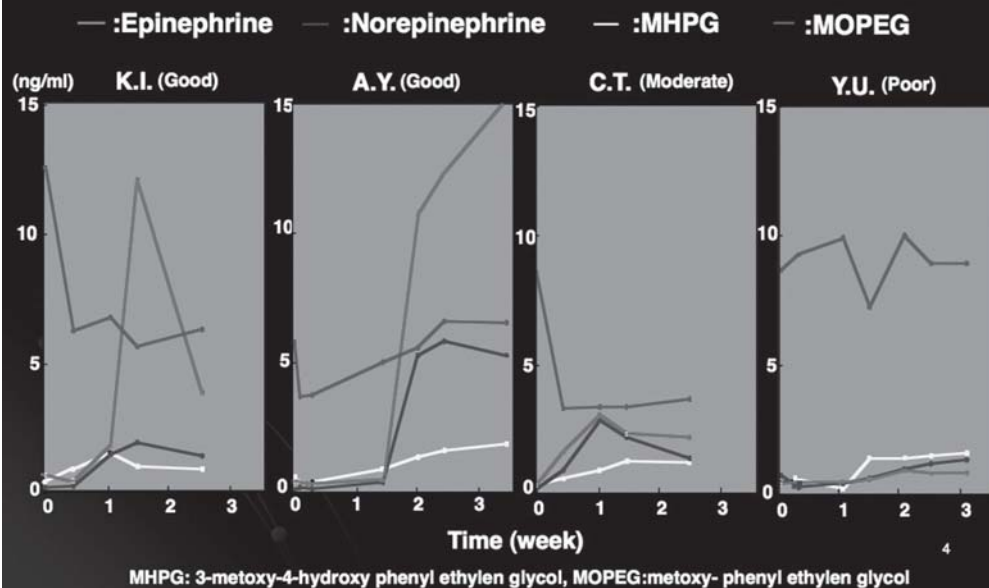
### Changes of met-enkephalin in cerebrospinal fluid



### The sequential changes of CSF dopamine, L-DOPA, HVA, and DOPAC in vegetate state patients by Noda music therapy



### The sequential changes of CSF epinephrine, norepinephrine and these metabolic substrates in vegetate state patients by Noda music therapy



## 「書物と装飾」

研究年度・期間：平成 22 年度

研究ディレクター：長谷川郁夫  
(文芸学科 教授)

共同研究者：山縣 熙 (文芸学科 教授) 藪 亨 (教養課程 教授) 田中 敏雄 (教養課程 教授) 豊原 正智 (芸術計画学科 教授) 出口 逸平 (文芸学科 准教授)

学外共同研究者：高麗 隆彦 (東京造形大学 教授) 瀧本 雅志 (岡山県立大学デザイン学科 准教授) 福江 泰太 (文芸学科 非常勤講師)

物と装飾芸術の関係については、これまで東西の哲学者や文学者や装幀家などによって、書物のすぐれた精神性に対峙する美しい物質性の視座からさまざまに論じられている。19世紀末に量産による粗悪な書物の氾濫を憂慮したウィリアム・モリスは、「美しい書物」の復興を決意し、「中世の彩飾写本」や「初期印刷本」を範として、「装飾への愛着」や「美しいものによって美と適切さを表現する感覚作用」の重要性を説いている。また、20世紀当初のパウハウスにおいては、反装飾芸術の見地から機械時代の「新しい書物芸術」の出現が要請され、タイポグラフィーが機能的に把握されて、明確さと読み易さを最優先させながら、写真が進んで取り込まれて新しいタイポグラフィー言語の創出が企てられている。そして今日では、急激な技術革新による電子化は、書物と装飾の在り様を根本から大きく揺さぶっている。そこで本共同研究は、こうした書物と装飾芸術の関係について、本学図書館所蔵の「西欧中世写本ファクシミリ」、「ケルムスコット・プレス刊本コレクション」、「日本近世の絵手本」などの関連資料を中心にして、文芸、美術、デザイン、工芸、建築、映像などの多角的な視座から個別的に、また社会文化史的に調査研究するとともに、その芸術文化史的な意味を理論と制作の双方から総合的に考察し、その成果を現代そして未来の書物創造のエネルギー源として組み込み、書物と装飾の関係の可能性を探ることを目的とする。

そのため、本共同研究は3年計画とし、初年度にあたる平成22年度は、学内外の共同研究者からなる研究会を組織し、次のような見地から研究をさらに推進した。

【A】本文（テキスト）について…書物のすぐれた精神性

【B】本文の装飾や器としての書物について…書物の美しい物質性

それぞれに対しての1) 歴史的なアプローチ、2) 文化面からのアプローチ、3) 創造性の観点によるアプローチ、を複合的に試みた。

1) については、

・中世の写本や日本近世の絵手本を取り上げ「テキストと装飾」はどのように関連付けられデザインされたかを問うた。

・初期印刷本を取り上げ、木版装飾の役割から【A】信頼すべきテキストの成立を目指した

めの校正、校閲、索引の役割までを問うた。

2) については、ゲーテンベルグ以降、複製技術による書物がどのように文化を先導したか、大量消費、マス・メディアの時代において本の装飾とは何か、を問うた。

また、【B】の観点からは「高貴な意図」としてデザイン・装本の問題が浮かんでくる。ウィリアム・モリスのケルムスコット・プレス刊本を新たな視座から問うことを推進した。

3) については、美しい書物の成立に関わる根本問題の今日的な視座からの考察を推進した。

テーマは多岐に亘り、とりあえずは試み、問題提起のための研究ではあるが、文芸学科のみならず、他学科の関連講座担当者との連携、また学外研究員の協力を得て研究会を開催し、各自のテーマについて報告し論議をさらに深めた。

そして、本研究成果の一端は、シンポジウム「書物と装飾」（大阪芸術大学大学院 32 号館 視聴覚教室 1 平成 23 年 2 月 26 日）において、さらには平成 22 年度所蔵品展〈ウィリアム・モリスと美しい書物—全盛期の「ケルムスコット・プレス刊本」—〉（大阪芸術大学博物館、平成 23 年 1 月 8 日～27 日）において、報告された。

そして本年度の研究成果に関して、以下の個別研究テーマに基づいて、研究報告書を作成した。

- 1、長谷川郁夫 ・書物と装飾について
- 2、山縣 熙 ・書物と装飾の原理論について
- 3、藪 亨 ・ケルムスコット・プレス刊本と装飾について
- 4、田中 敏雄 ・近世日本の絵手本と装飾について
- 5、豊原 正智 ・映像関連の書物と装飾について
- 6、出口 逸平 ・演劇関連の書物と装飾について
- 7、高麗 隆彦 ・装丁の現在
- 8、瀧本 雅志 ・書物と装飾をめぐる表象文化論
- 9、福江 泰太 ・書物と装飾に関する書誌学的研究

書物芸術関係資料



図1 装釘同好会、『書物と装釘』創刊号、明治36年5月

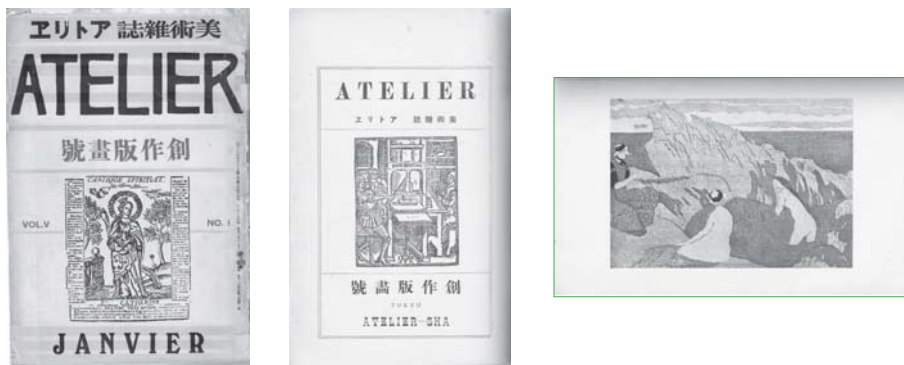


図2 『美術雑誌アトリエ』 創作版画号、昭和3年1月

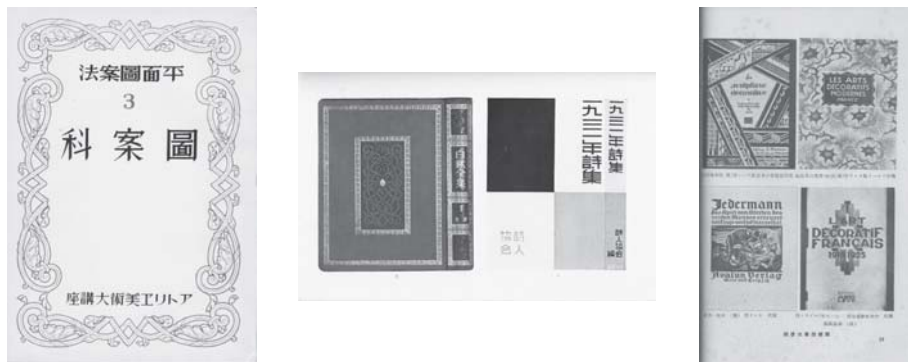


図3 北原義雄編、『アトリエ美術大講座 図案科・第3巻・平面図案法』、昭和11年9月

書物芸術関係資料



図4 Edward Johnston, “Writing & Illuminating, & Lettering”, 1920 (1906)  
 (エドワード・ジョンストン、『書写、彩飾、字体』、第11版(1920年)(初版(1906年))



図6 Will Ransom, “Private Presses and their Books”, 1929.



図5 “Philobiblon”, 7.Jahrgang 1934 Heft Nr.4. (「ウィリアム・モリス記念号」)



書物芸術関係資料

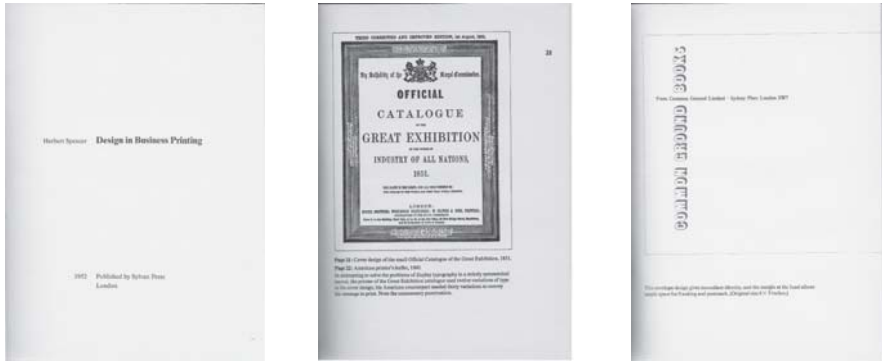


図7 Herbert Spencer, “Design in Business Printing”, 1952



図8 Herbert Spencer, “Pioneers of modern typography”, 1952



図9 Rick Poyner, “Typographica”, 2002

書物デザイン関係資料

(アメリカの百貨店と通信販売カタログ、1870 - 1910年, (2010))



図10 R.H. MACY & CO'S Catalogue , 1874.

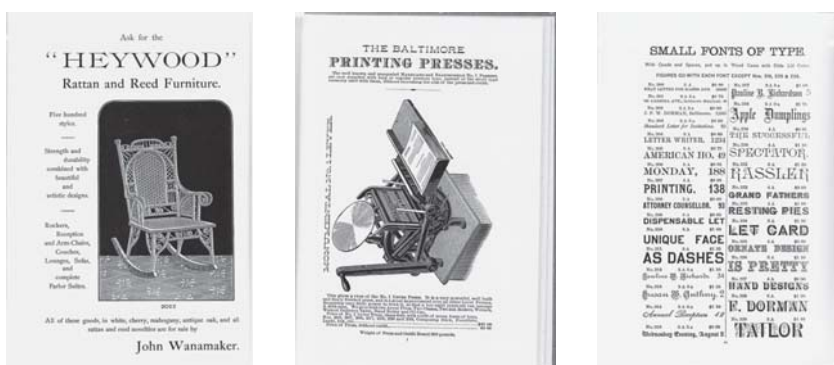


図11 John Wanamaker ,Catalogue No.52, Spring and Summer 1902



図12 Macy's Catalogue, Fall and Winter - 1910 - 1911



書物デザイン関係資料

(イギリスの百貨店と通信販売カタログ、1900 - 1912年、(2008))



図13 The Army and Navy Co-operative Society: Price List No.73, 15th March, 1901

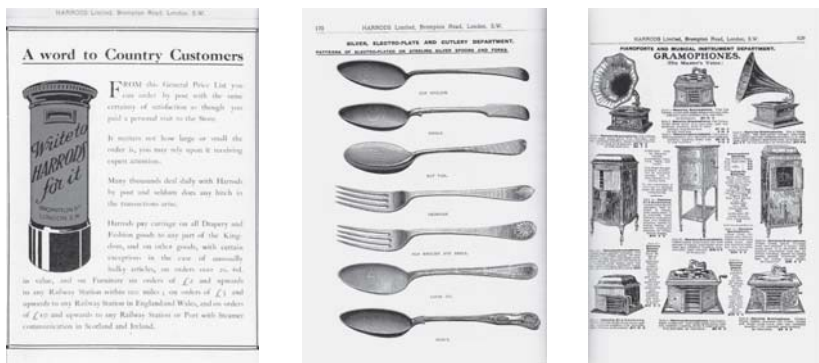


図14 Harrods for Every Thing,1912.

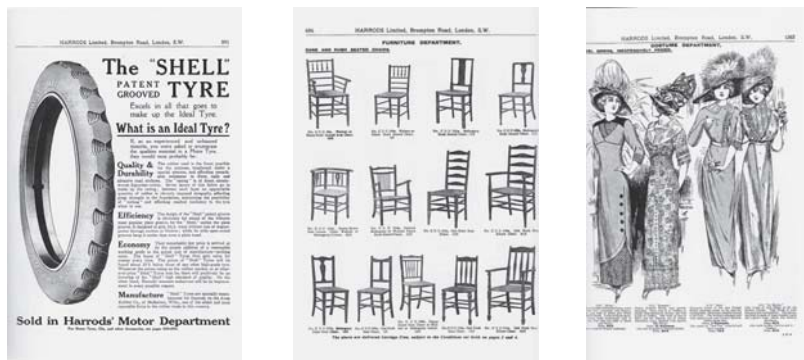


図15 Harrods for Every Thing,1912